

平成20年8月7日

各 位

A E D (自動体外式除細動器) の設置について ～長崎県内金融機関で初の全店設置～

株式会社 親和銀行(本店:佐世保市、頭取:鬼木和夫)では、CSR(企業の社会的責任)活動の一環として、全営業店にA E D(自動体外式除細動器:Automated External Defibrillator、以下「A E D」)を設置することといたしましたので、お知らせいたします。

A E Dの設置については、8月末の全営業店設置完了を目指すとともに、A E Dを迅速かつ的確に操作できるよう、従業員に対し心肺蘇生などの講習を継続的に実施してまいります。

今後も地域金融機関として、当行の店舗ネットワークを活用した各種サービスのご提供を通じて、地域社会に積極的に貢献してまいります。

なお、全営業店へのA E D設置は、長崎県内を本店所在地とする金融機関では初めての試みとなります。

記

1. 設置目的

- (1) 当行全営業店の窓口にA E Dを設置することにより、ご利用いただくお客さまに“安心”と“安全”を提供することで、地域社会に貢献する。
- (2) A E Dの研修を通じて、全行員が心肺蘇生の重要性を認識し、日常生活での人命救助にも役立たせる。

2. 設置時期

平成20年8月5日(火)から順次設置し、8月末には全営業店に設置完了予定。

3. 設置場所

設置場所	設置内訳	
全営業店	110台(90支店+17出張所の107カ店) 本店・長崎・福岡の3営業部は各2台設置	計 130台
本部・関連会社	20台	

4. 研修体制

A E D設置にともない、平成20年度新入行員全員のほか、各営業店で2名を対象に普通救命講習を実施しております。引き続き、営業店毎に数名程度の普通救命講習受講者を配置するとともに、A E Dの操作に関する研修会を実施し、当行の行員全員がA E Dの基礎知識を有する体制を構築してまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先
(株)親和銀行経営管理部 前田
0956(23)3579